

洲本地区だより

2022(R4)年4月1日 春号 No.113
三洋電機洋友会 洲本地区
Tel. & Fax. : 0799 - 23 - 9702
<http://yoyu-sumoto.sakura.ne.jp/>
Email : yoyu-smt@sumoto.gr.jp
〔発行責任者〕 山口 幸雄

春の気配が感じられるようになりました。心が浮き立つとても気持ちの良い時期となり、会員の皆様におかれましては、お元気でご活躍されていることと存じます。

オミクロン株の感染が高止まりから減少傾向に進んでおりますが、次の変異株であるステルスオミクロンの感染拡大で第7波が懸念されております。

さて、洋友会洲本地区では、役員任期満了(2年)に伴う、新役員の選出に苦慮しております。役員業務の改善・削減・分担化等で対応中ですが、今後、益々役員選出が難しくなることが予測されます。この状況を打破するために、より一層の皆様のご支援ご協力を戴き、役員選出方法の改善などを進めて参ります。



〔洲本城の桜・淡路市水仙の丘のラッパスイセン(約10万本) 木下 達朗氏〕

I. 金婚祝い『結婚50周年おめでとうございます!!』

＜藤本 謹也さん＞

三洋電機(株) : 1961(S36)年4月～2002(H14)年12月

洋友会 : 2003(H15)年1月～

この度は金婚式のお祝いを有難うございました。妻は出雲大社に「結婚の願い」を掛けていたので、私の定年後二人でお礼に行ってきました。

その後、孫たちを次々に授かるにつれ、実家菩提寺の本山を初め、あまねく神社仏閣を訪ねて、その健やかな成長を願ってきました。

掲載の写真はその頃の、思いの深かったヒトコマです。

コロナ禍に揺らぐ今の時期は、新聞の「人生案内」を愛読し、その感想を話し合うのが楽しみのひとつとなりました。世の中の出来事や家族の在り方を通して、自分たちの立ち位置を改めて認識し「足るを知る」の気持ちを忘れる事なく、しっかりと歩いていきたいと思っています。



Ⅱ. 新入会員自己紹介!!

《谷口 修二さん》 三洋電機(株) : 1980(S55)年4月 ~ 2021(R05)年11月

本年1月度に、洋友会に入会しました『谷口 修二』です。

会社生活41年8ヶ月の大半は品質管理・保証関連業務に携わり、その内約10年は海外に駐在し多くの国・地域の生活拠点やお客様、公的機関を訪問して、色々な方々と接することができ多くの学びと共に、成長ができたかと思えます。

今後は、のんびりと名勝地や名城めぐりに時間を費やしたいと考えています。併せて、洋友会行事にも参加していきますのでよろしくお願い致します。



Ⅲ. クラブ活動報告!!

《喜多 敏泰さん : 麻雀クラブの歴史と廃部の報告》

麻雀クラブは、2004(H16)年5月に【川野 義憲様】が創部されました。クラブ部長は、「川野様 → 故 松下敏信様(2015年5月~)様 → 喜多敏泰様(2021年4月~)」と、3代に引継がれ時代に合ったルール(最終ルール: ポイント制・段位制)で交流し懇親を深めて参りました。

特筆すべき他地区との交流は、大阪地区との麻雀交流戦が2回(H17年)、北海道地区との交流会は2回(H20・H24年)ですが、親睦会・二次会・三次会(札幌すすきの、地酒、カラオケ等での思い出づくり)、麻雀・ゴルフ交流戦等、そして観光と数多い思い出の「記憶が蘇ります。

また、活動場所は、浦保養所 → 旧三洋電機(株)洲本工場独身寮(中山峠) → 大野みどり荘と、多くの方々のご理解ご協力を戴き感謝と御礼を申し上げます。



[最後(R2年)の年間表彰式, 新年会(伊比の大朝荘)]

2020年度より、コロナ禍で安全安心を最優先に考慮して自粛が続き部費が底をつき、部員の皆様には、部費の値上げ・特別会費抽出のご協力を戴いて今まで継続して参りましたが、今後もコロナ禍の自粛が見込まれ、更に部員の減少により部の継続が困難となり部員の意見を考慮して、止む無く2022(R4)年2月度で17年間の歴史に幕を閉じました。

クラブで活用の備品類は、地域社会に無償譲渡して有効活用を図りました。

《“松下 敏信様”ご逝去(享年80歳)のお報せ》

かねて病氣療養中でありました、“松下 敏信様”が、昨年12月16日にご逝去されました。ここにご生前のお姿を偲び、心から哀悼の意を表すとともに謹んで悲報御報せ申し上げます。
三洋電機(株) : 1961(S36)年4月~2001(H13)年7月 洋友会 : 2001(H13)年8月~
洋友会第20代会長 : 10(H22~12(H24)年3月 クラブ長 : 10(H26)年3月~21(R3)年3月

《“石川 文雄様”ご逝去(享年98歳)のお報せ》

“石川 文雄様”が、昨年12月18日ご逝去されました。ここにご生前のお姿を偲び、心から哀悼の意を表すとともに謹んで悲報御報せ申し上げます。
三洋電機(株) : 1961(S36)年8月~85(S60)年4月 ※ 工作機械の熟練技術者として入社
洋友会 : 89(H1)年7月~ ※ 配付資料をファイル管理し、次の到着を楽しみにお待ちしていました!